

体験型プログラム

江陵の伝統刺繍文様を活かした参加者向け教育
厄除け干しスケトウダラ作り、
江陵色系キルトネックレスまたは手鏡作り、
江陵漁師巾着作り等々簡等
々簡単に作れて面白い30個ぐらいの体験を楽しむことができます。



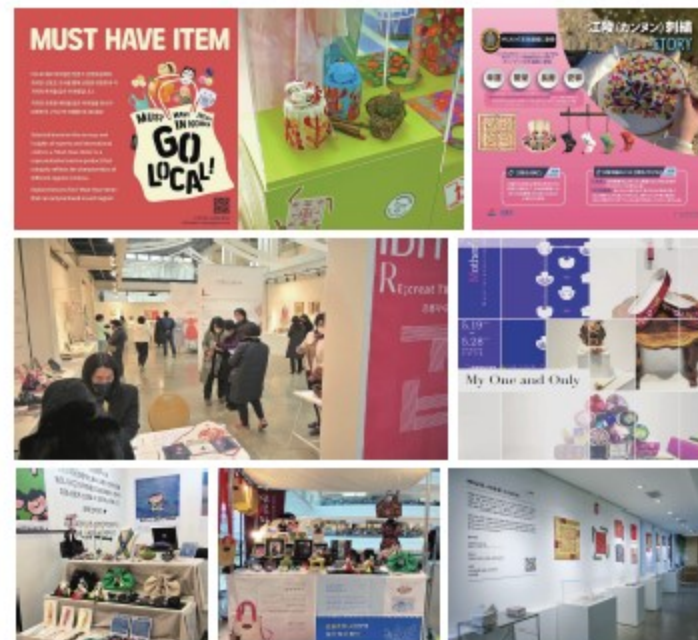
Gangneung Embroidery
Story Lab.

GIV

(김:ギブ) →韓国語で縫うを意味する
[기우다:ギウダ & 김다:ギブタ] から着想しました。
過去と現在を縫うことを意味します。

<江陵伝統刺繍を世界に届ける地域ブランド>

ギブストーリーラボ (givstorylab) は、
江陵の伝統文化遺産である江陵刺繍の伝統を守り続けてい
けていくため、江陵刺繍文様とストーリーと意味を活用した商品開発、
体験教育、展示などを企画するローカ
ルプラットフォームビジネス会社です。



📍 オフラインショールーム: 江陵市 慶江路 2027-1

📄 blog.naver.com/givstorylab

📷 [giv_storylab](https://www.instagram.com/giv_storylab)

✉ givcompany@naver.com

☎ 070-4414-2022

GIV
STORY LAB

江陵刺繍

江陵刺繍は江陵地方から引き継がれてきた伝統刺繍であり、抽象的かつ幾何学模様が特長です。種類としては、花木文様と色系を使用した色系キルト文様が挙げられます。

江陵の花木文様

江陵繡ポジャギは、宮中ポジャギのように全ての面において華麗な刺繍が入っており、空から見下ろす鳥瞰図構図になっています。生命の木の刺繍が四方位の対称で施されています。(※ポジャギは韓国伝統の風呂敷です) ステンドグラスのように面を分割して、鳥と葉っぱを派手色の刺繍で満たしたデザインは、当時江陵女性の優れた芸術的感覚を覗くことができます。なお、江陵繡ポジャギに用いられた花木文様は、家庭の穏やかさと繁栄を意味します。特に、江陵繡巾着は漁師の無事帰還を祈る意味で鋸模様の中着に江陵花木文様を繡って制作しました。



[江陵繡巾着]



[江陵繡ポジャギ]

江陵の色系キルト

江陵では、ジメジメしやすいタバコ入れの中に、綿の代わりに韓紙のねじり紐を入れ、一つ一つ返し縫いで刺繍を固定させて様々な色系で繡うことから、色系キルトと呼ばれており、梅花や松の木などを幾何学模様として表現して、タバコ入れ、眼鏡入れ、ポソン入れに活用させました。(※ポソンは韓国伝統の足袋です)



[江陵の色系キルト ポソン入れ]



[江陵の色系キルトサムジ]

GOODS

江陵花木文スカーフ



彫刻の模様の子スカーフ



江陵花木文ツイリスカーフ



江陵繡巾着 形バケットバッグ



江陵繡巾着



包装パッケージ

